令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	再賀木造線道路改良工事			
	株式会社 江良組			
工事場所	つがる市木造善積地内		請負金額	32,076,000円
工期	令和2年6月24日~令和2年12月25日		成績評定点	81点
完成年月日	令和2年12月25日		推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任 (監理) 技術者	水口 輝則	優良技術者表彰	総括監督員	西﨑 健児
工事内容	道路改良施工延長L=380.0m 道路土工N=1式 排水構造物工N=1式 法面工N=1式 舗装工N=1式		主任監督員	櫻田 雅彦
			監督員	斉藤 祥彦

推薦理由

本工事は、つがる市稲垣町千年字再賀地内からつがる市木造善積地内へ繋がる千年~善積バイパスの新設工事であり、路体盛土(200m3)及び路床盛土(1,600m3)を主とした道路改良工事である。

本工事は大規模な土工量の工事ではないが、受注者の発議によりICT土工を全面活用した施工を行い生産性向上及び品質向上に努めた。 具体的には、3次元起工測量により3次元データを作成し、ICT建設機械(パックホウ・ブルドーザ・タイヤローラ)により施工した後に3次元 出来形測量を実施し3次元データの納品を行った。特徴としては、ICT土工に係るICT建設機械を3種類使用したことや、また、出来形測定の際 には自動追尾式TSを使用することにより、現場の出来形を技術者が一人で確認できる機能を活用するなど、従来工法に比べてより大きな生産 性の向上に取り組んだ。加えて、地域住民及び耕作者の要望で田畑への進入路を設置したり、つがる警察署に依頼してあおり運転防止指導を して頂くなど、建設業のイメージアップにも寄与した。

以上のように生産性向上・品質向上・イメージアップへの取組みが優秀であったことから青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



ICTブルドーザ



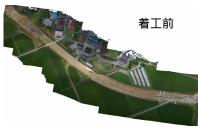
ICTバックホウ **施工状況**



ICTタイヤローラ



自動追尾型トータルステーション















受賞コメント

この度、西北地域整備部長表彰を賜わり、誠にありがとうございます。 受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力頂いた関 係各位の皆様には厚く御礼を申し上げます。

本工事は道路改良工事としては大規模な工事数量ではない工事でしたが、小・中規模相当の工事においても積極的にICT技術を活用して生産性向上及び品質向上を達成するという目標のもと、ICTの全面的活用を進めた工事でありました。結果、生産性・品質向上につながり、ICT技術の日常活用への一歩を踏み出せたと思っております。

今後もこの受賞を励みにし、積極的に新しい技術を活用しながら技術力の向上を目指し、良品質の製品を提供できる企業を目指して努めてまいりたいと思いますので、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役 江良 昭次



主任技術者 水口 輝則